

気をつけましょう。汗による故障が増えてきました！

日中、暑くなってきました。「プツ、プツ、プツ…」という変な音が聞こえて、音が切れる」という故障を訴えてこられるケースがありました。

原因の理由は汗でした。最初は、汗でしっけた補聴器を強力な乾燥ケースに入れ、一昼夜置いておくと直りました。

しかし、翌日、補聴器はまたも同じ症状になり、

ついに回復せず、修理送りになりました。

汗をかきやすいお子さんだけでなく、みなさんに汗対策が必要です。

大事な補聴器が、壊れてしまうと最低でも1週間は、自分の補聴器がない状態で過ごさなくてはなりません。御家庭、クラスでも、ぜひ、汗対策を考えてみてください。

汗から補聴器を守る方法① …補聴器カバーをしよう！

最近、子どもたちの補聴器を見てみると、汗カバーをつけたり、包帯を巻いたりしている子が増えてきました。

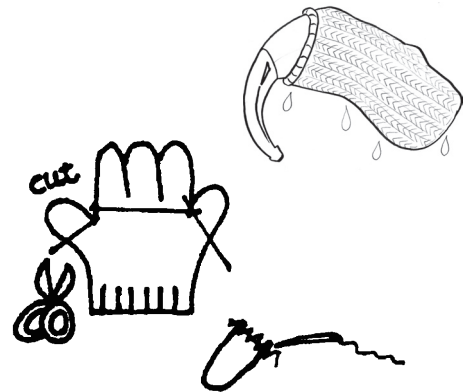
管理をしっかりされているなあと感心します。

汗から補聴器を守るには、補聴器カバーをつけ、汗でカバーが濡れたら、こまめに換えることが大切です。

カバーは、市販されている

もの（インターネットでの注文が安価です）を使用する、薬局などで売っている指サックや包帯を代用する、手袋の指の部分の部分を切って自作するなどできます。

また、髪の毛から汗がしたたるといったら、ヘアバンドを付けたりするなどの工夫も必要です。



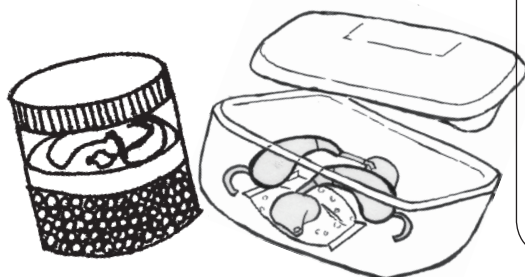
汗から補聴器を守る方法② …乾燥ケース、補聴器乾燥機 の活用

この時期、補聴器を使わないときは、こまめに乾燥させることが大切です。

下のようにシリカゲルを入れた乾燥ケースに、補聴器を入れて管理してください。

(乾燥ケース・シリカゲルについての詳しい記事は、みみちゃんNo.2に掲載)

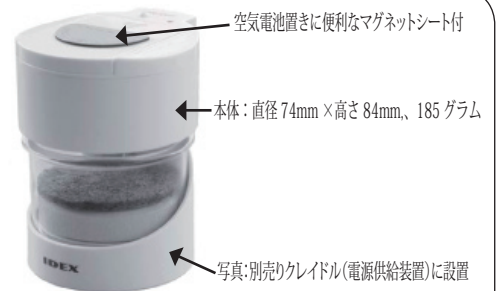
乾燥ケースよりも、もっと強力に素早く乾燥させたいという方には、右のような補聴器乾燥機も市販されています。利用されてみてはいかがでしょうか。



補聴器乾燥機 「クイックエイド」

IDEX(株)

市販価格4,980円



空気電池置きに便利なマグネットシート付

本体：直径74mm×高さ84mm、185グラム

写真：別売りクレイドル(電源供給装置)に設置

除湿・乾燥、雑菌、脱臭をしてくれます。

乾燥剤と循環ファンによって汗や湿気などで湿った補聴器を素早く乾燥。

紫外線LED、特殊ハイブリッドシートの働きで、補聴器表面の雑菌を除去。

ハイブリッドシートの効果で、いやなおいを強力に脱臭。

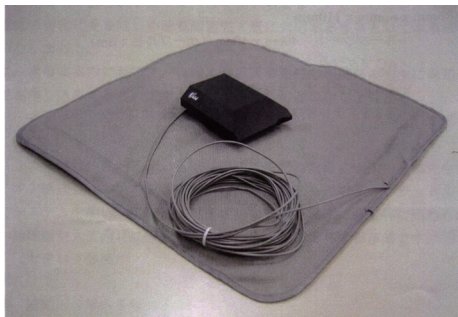
単4電池2本で使用可能のため、外出での持ち運びが可能。別売りの「クレイドル」で、家庭用コンセントでも電源供給できる。クレイドル2,880円(税込)

お知らせ：テレビエイドの貸与が受けられます。

どなたでも、テレビエイドの貸し出しが受けられます。(財)聴覚障害者教育福祉協会の事業です。

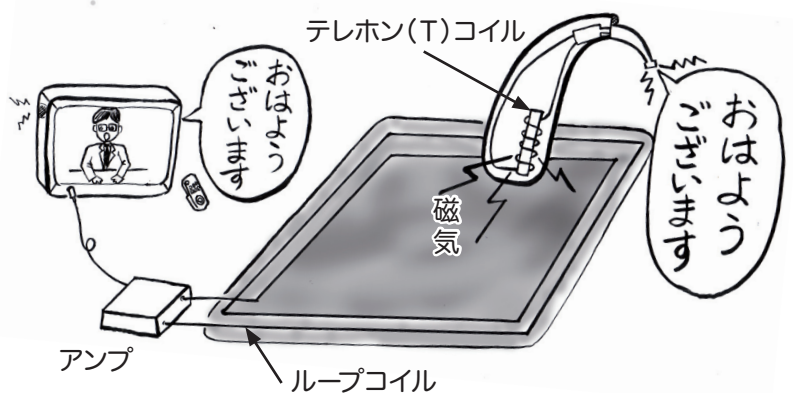
「テレビエイド」ってどんなもの？

テレビエイド (GH-69B) は、フラットループシステムを使い、テレビ、ビデオなどの音声を磁波に変換して出力し、誘導コイル (テレホンコイル) 付きの補聴器や人工内耳で受信するため、周りの騒音や音源からの距離にかかわらず、明瞭な音声を受信できます。



貸与期間 3年～5年
 負担経費 梱包・送料経費として1台につき1,500円が必要 (個人負担)。
 申込期限 平成20年12月26日
 ※貸与開始は9月からになります。

★御希望・問い合わせの方は、担任または、自立・連携課へ御連絡ください。



お知らせ：FM補聴器、新型補聴器 (ナイーダ) 説明・試聴会にこられませんか？

補聴器メーカー、フォナック・ジャパンの方にお越しいただき、新型補聴器とFM補聴システムの紹介と試聴を含めた研修会を実施します。

新しい補聴器「ナイーダ」は、聞きとりづらい「s」「sh」などの高音域の音を聞き取りやすい低音域に圧縮して持ってくる「サウンドリカバー」の機能があります。重度の聴覚障害の方の聴覚活用に有効かもしれません。

補聴器からの生の音を聞いてみませんか？
 FM補聴システムについても学べますよ。

日時 6月12日 (木)
 場所 松山聾学校3階 聴能・言語室
 日程 (予定)
 15:30～ 生徒・保護者向け試聴
 16:00～ 補聴器説明・試聴 (教員向け)
 17:20 終了



★どなたでも試聴できます。難しい内容もあるかもしれませんが、研修にも振るって参加して下さい。

試聴希望、お問い合わせは、自立・連携課員までお願いします。

ロロちゃん



6月6日は、補聴器の日。汗の時期はこれからです。汗対策をしっかりとって、補聴器を大切にしましょう。

聴覚障害・手話に関連して、こんな本が出ています！

『翻訳で変わる日本語と手話の関係 驚きの手話「パ」「ポ」』
 坂田加代子・矢野一規・米内山明宏 著、
 関西手話カレッジ・(有)手話文化村 編、
 星湖社、定価 2,500 円+税

★日本手話の学習に。内容を日本語で解説した2枚組DVDがついています。



紹介している本について詳しく見られたい方は、申し出て下さい。

『きちんと伝わる はじめての手話』
 米内山明宏 監修、ナツメ社、
 定価 1,300 円+税

★日本手話で表現されています。会話としての手話を学べるようになっています。



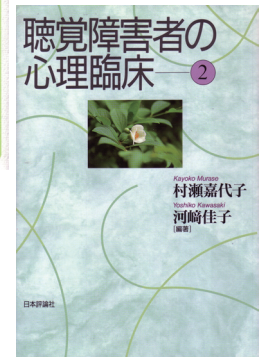
『これだけは知っておきたい保育のなかの手話』
 木下耕一 著、チャイルド本社、
 定価 1,800 円+税

★保育園、幼稚園、施設の先生におすすめしている本です。



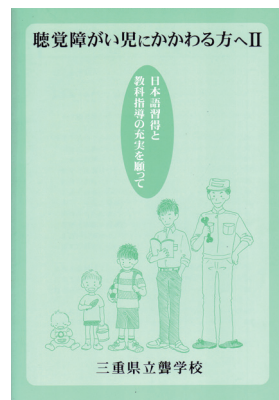
『聴覚障害者の心理臨床②』
 村瀬嘉代子・河崎佳子 著、日本評論社、
 定価 1,900 円+税

★'99年に発刊された①の続刊。聞こえない人々の心理的支援について。



『聴覚障がい児にかかわる方へII
 ～日本語習得と教科指導の充実を願って～』
 三重県立聾学校

★聾学校での日本語習得の取り組み、授業や活動における指導方法や配慮事項がまとまっている。



『言語指導ハンドブック』
 大塚クラブ「言語指導者養成講座テキスト」、
 定価 1,500 円(税込・送料無料)

★言語、発音、読話などの基本的指導方法が学べます。学校の先生向け。

